

都市再生整備計画 事後評価シート  
神之池緑地公園周辺地区

平成24年10月

茨城県神栖市

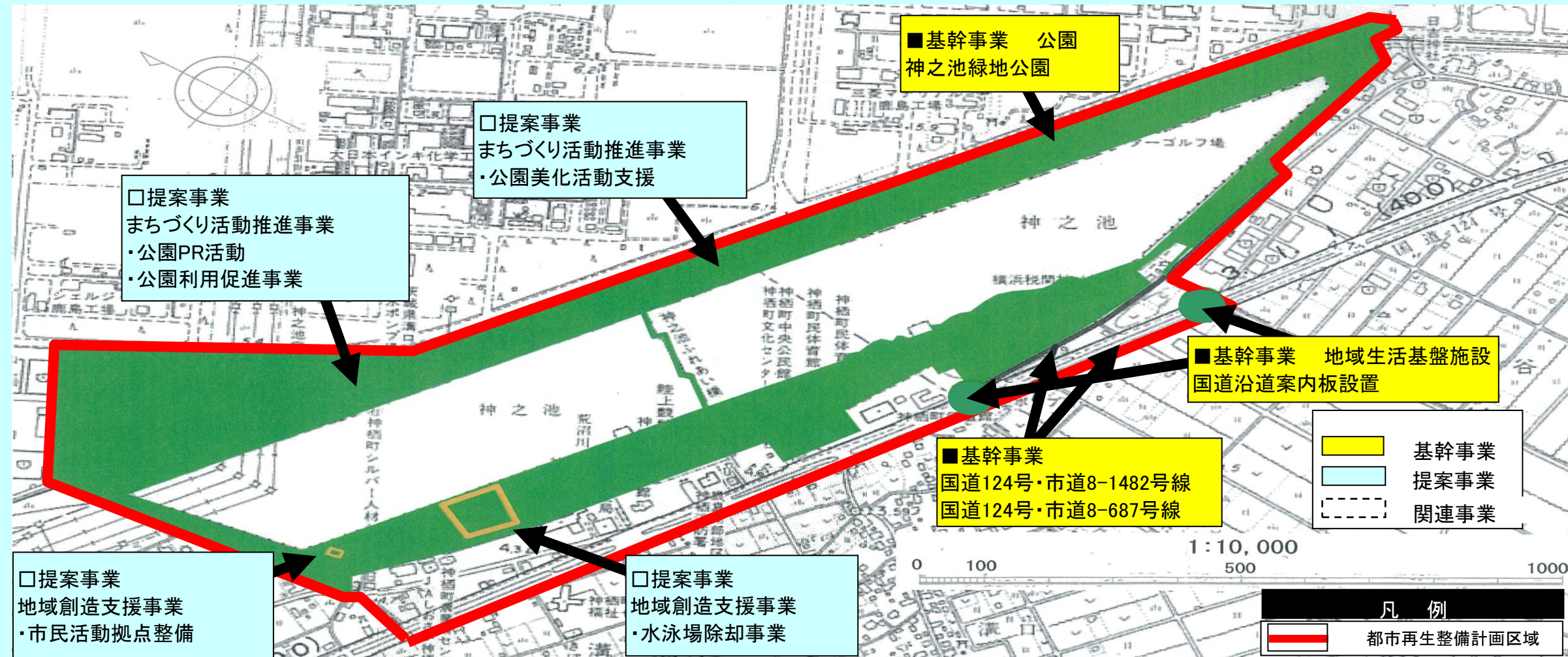
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	神栖市		地区名	神之池緑地公園周辺地区			面積	93ha		
交付期間	平成20年度～24年度		事後評価実施時期	平成24年		交付対象事業費	793百万円	国費率	0.44				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路(国道124号・市道8-1482号線), 公園(神之池緑地公園), 地域生活基盤施設(案内板設置)									
			提案事業	地域創造支援事業(水泳場除却事業, 市民活動拠点整備), まちづくり活動推進事業(公園美化活動支援, 公園PR活動, 公園利用促進事業)									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
			提案事業										
	新たに追加した事業		基幹事業	道路(国道124号・市道8-687号線), 公園(園路整備, ロープ柵設置工事)	道路(神之池緑地公園のエントランス広場新設に伴い, 周辺の歩道改築と交差点の改良を行った。) 公園(神之池緑地公園の歩行者に配慮して園路にゴムチップを整備した。また, 東日本大震災により被害のあった神之池緑地公園の護岸復旧に伴い, 形状が変化したためロープ柵を設置した。)			削除した事業や, 災害復旧に伴う工事もあるため, 目標, 指標, 数値目標への影響は軽微である。					
			提案事業										
交付期間の変更		当初変更	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	神之池緑地公園の来場者数	人/年	119,000	H19年度	150,000	H24年度	有	220,000	○	あり なし	遊具設置や駐車場整備により来場者数が増加した。また, 他公園利用者の来園も増えた。	H25.5
	指標2	神之池緑地公園の利用者満足度	%	10.7	H19年度	60	H24年度		84	○	あり なし	駐車場の増設や園路整備などによって利便性が向上したことにより満足度が改善された。	H25.5
	指標3										あり なし		
	指標4										あり なし		
	指標5										あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
	その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況													
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等						
	モニタリング	神之池緑地公園の来場者数については利用箇所別に公益財団法人神栖市文化スポーツ振興公社が集計をとっている。			都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった			○	引き続き集計を続けていく。				
	住民参加プロセス	-			都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった			-	-				
	持続的なまちづくり体制の構築	-			都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった			-	-				

## 様式2-2 地区の概要

神之池緑地公園周辺地区(茨城県神栖市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
神之池緑地公園を、環境保全・防災・景観形成・レクリエーションなど、緑がもつ様々な機能を十分に発揮させながら次代の神栖の緑を創出保全していくための礎とし、「緑に憩う・自然にふれる・人と出会う」公園としての機能充実にを図ることを目標とする。	神之池緑地公園への年間来訪者数	単位：人/年	119,000 H 19	150,000 H 24	220,000 H 24
	神之池緑地公園の利用者満足度	単位：%	10.7	60 H 24	84 H 24
		単位：		H	H
		単位：		H	H
		単位：		H	H



まちの課題の変化	<p>課題の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●神之池緑地公園へのアクセス道路、横断歩道等の改修を実施することで、公園への快適な来訪が可能になった。</li> <li>●新たに公園整備したエリアに大型車も止めることが可能な駐車場整備したことにより通常利用時の駐車場不足が改善された。また大型バス等による来訪が可能になり幼稚園・保育園による利用が増加した。</li> <li>●トイレをバリアフリー化したり、遊具を新設したことにより、高齢者や子どもの利用に配慮した整備ができた。</li> </ul> <p>新たな課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●神之池緑地公園の利用者増加に伴う公園利用マナー向上の啓発が必要である。</li> <li>●公園利用者増加によりイベント時などは駐車場の数が不足し、混雑時に路上駐車が発生するという新たな課題が発生している。</li> <li>●池周回園路の整備により、回遊性が向上した。今後は誘導案内看板、サイン整備を行い、多方向からの来訪者や多様化する利用者への利便性向上を図る必要がある。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<p>効果の持続・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●来場者数が今後も増加するよう快適な公園として維持管理を続ける。</li> <li>●広報誌やホームページ、パンフレット作製により周知していく。</li> </ul> <p>残された課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●未整備のままとなっている箇所の街灯の整備促進。</li> <li>●環境問題への対応(自然とふれあえる公園として、水と緑を生かした草花、花畑、ビオトープ、ホタル、蝶などとふれあえる公園づくり等、自然環境にやさしいまちづくりをめざす。)</li> <li>●老朽化が進んだ施設の活用方法の再検討。</li> </ul>